



小金井市テニスコート場(小平市上水南町)

市テニスコート場 全面張替を早期実施せよ

和田茂雄(公明党)

①小平市上水南町にある小金井市テニスコート場は、平成3年に7面コートに整備されたが、4年前に全面張替工事が実施された。しかし、プレーヤーがすべてケガをするなどして、部分補修されたが、かえって使いづらくなっている。この際、全面張替を



し、プレーヤーが思い切ったプレーできるようにすべきだ。生涯学習部長 本格的な計画づくりをして、対処したい。②介護保険の改善のために、(ア)介護給付の適正化にどのように取り組んでいるか。またその課題は何か。(イ)ケアプランのチェック体制はどうなっているか。

多様な市民ニーズに 的確にこたえるために

鈴木洋子(公明党)

①市民が小金井市に要望したいこと、意見を言いたいこと等、より良い市民サービス向上のために、年に1度、市政全般にわたり、市民に評価してもらったための市民アンケート調査を実施しないか。企画財政部長 現行のシステムを含め、先進事例も研究



し、前向きに検討したい。②更なる安心安全な街づくりを求める。市民要望の多い街灯設置状況、ミラーの設置状況、児童公園の管理、街路樹・遊歩道等の状況等について、各担当部局が定期的に市内を見回すなどの管理等をして、市民が安心して住める街に、更なる取組をして欲しい。都市整備部長 提案を踏まえて、自転車のマナーを徹底していききたい。

公民館のこれからの役割は 地域づくり

野見山修吉(みどりの風)

①(ア)公民館基本方針への見解は。(イ)基本方針実現のための予算付けを。(ウ)地域のまちづくりを活動の柱に。(エ)分館機能の強化を。(オ)市民活動支援は行政と社会教育の違いを踏まえよ。(カ)公民館職員は地域の人材のマネージメントができる専門職として配置せよ。

教育長 (ア)基本方針を尊重し運営する。(ウ)公民館や学校の連携を通じ、地域力を作ることは必要。(エ)現在分館が果たしている機能は維持したい。(オ)中立性・公平性を踏まえて支援したい。(カ)専門職を置くのは難しいが、専門性は育てたい。社会教育主事の資格を持つ職員は人事で活用したい。



生涯学習部長 (イ)努力する。②新小金井駅で、(ア)ベビーカーや車イスなどが使えるようにホームにスロープを。(イ)踏切坂の傾斜を緩やかに。(ウ)住民の意見を聞き、駅前の整備を。(エ)駐輪場にトイレを。都市整備部長 (ア)西武鉄道に前倒しで要請する。(イ)傾斜がきついついという認識はある。鉄道会社と相談し、どのような形がとれるか研究する。(ウ)整備計画は時間がかかるが、繁茂した草刈は即行する。(エ)課題だが、現時点では難しい。

市民活動センターの 設置に向けて

五十嵐京子(改革連合)

昨年度「小金井市協働推進基本指針」が出されたが、市民活動センターの設置に向けた検討の仕方について問う。(ア)現在の考え方は。(イ)市民との協働は、例えば町会との関係を見てこれまででもなされてきた。指針を見てもかなり範囲が広いが、市民活動の対



象をどのように考えているか。(ウ)拠点にどのような機能を求めるかを考える過程で、職員や市民の協働意識の向上にもなると思うので、アンケート調査を実施しないか。(エ)庁内の体制は担当課だけでなく、横断的な連絡会を作って検討し、まず先に職員が協働について認識することが大事と考



野川の増設が求められる階段

障がい者の 福祉施策の拡充を

板倉真也(日本共産党)

①障害者自立支援法の制度に移行する施設は、事業費が現行よりも減ると見込まれる。障害のある人の社会参加を実現してきた地域の事業所が存続できるように、(ア)施設への家賃補助を実施すべき。(イ)利用者の利用料金への助成を行うべき。



障害福祉課長 (ア)新体系移行に伴って、事業所運営が円滑に行えるよう、現行の補助水準を維持し、利用者の方々に対するサービスの低下を招くことがないよう、他市の状況等を調査し、どのような支援が行えるかを研究していききたい。(イ)地域生活支援事業の一部を見直し、軽減措置をす

東部地域の環境整備 について

森戸洋子(日本共産党)

①東部地域の環境整備と市民サービス向上について、(ア)調布飛行場の飛行機の騒音が最近ひどくなっている。騒音調査の場所を増やし、対応を東京都に要請しないか。ジェット化には反対すべきだが、見解は。(イ)栗山公園の多目的広場は、サッカーなど親しま



れているが、老朽化しており整備すべき。(ウ)東小金井駅の高架下に設置される出張所の準備状況は。環境部長 (ア)早急に都に確認したい。ジェット化の動きはない。環境政策課長 (イ)他の公園も老朽化しているが、整備については検討していきたい。



栗山公園多目的広場

企画政策課長 (ウ)現在検討中である。

②武蔵小金井駅南口再開発第2地区の92億円の駅前市役所建設について、(ア)来年度都市計画決定にむけての手續きは。(イ)ごみ処理施設建設関連で多額の財源が必要。借金が増え続ける中、建設はやめるべき。

再開発課長 (ア)市民への説明会、都市計画図書作成、都市計画審議会での審査など。企画財政部長 (イ)計画を見直す考えはない。